



前期終業式が行われました!

この6ヶ月間、様々な教育活動を通して、栄っ子は「たくましく」成長してくれました。特に、「学習発表会」での一人一人の頑張りは、多くの人を感動させてくれました。短い練習期間とは思えないほどの完成された出来映えでした。6年生は、栄小学校の「顔」として、学習発表会での頑張りは見事でした。1年生は、半年間で大きな成長が見られ、立派な小学生になりました。教室を訪問しても、学習習慣がしっかり身に付き、自ら進んで発表もできます。とても、たくましくなり嬉しく思います。

さらに、どの学年も「心の成長」が感じられるようになりました。後期の学習に弾みをつける上でも、事故や怪我のない有意義な5日間の秋休みにして欲しいと願っています。以下の文は、前期終業式での式辞です。



「民生児童委員の皆さんと一緒にさつまいも掘り体験」

平成29年度 前期の終業式を無事に迎えることができました。これまで、大きな事故もなく、全校児童102人と先生方が、無事に終業式を迎えることができました。嬉しく思います。前期は、たくましく行ってきました。皆さんは、これまでの学習や体験活動を通して、前より「たくましく」なりました。学習面では、先生の話をしっかり聞いて、みんなの前で、堂々しっかりと自分の考えを発表できるようになりました。また、発表している時に、友達の間違いを笑ったり、けなしたりしないで、しっかり聞いている態度も立派です。とても、嬉しいです。「今の自分よりも、よくなる。」と聞いている姿に、校長先生は、成長を感じました。さらに、「たくましく」成長したと感じたのは、9月の「学習発表会」です。学習発表会と勉強を両立して頑張った皆さんはとても凄かったと思います。短い期間で、台詞を覚え、堂々と演じている姿には、校長先生は、心を打たれました。「栄小の子ども達は凄いな。」と改めて強く感じました。また、4月から、これまで、栄小学校を土台から支えてくれた6年生には、感謝したいと思います。栄小学校の機関車として、全校をよくリードしてくれました。「ありがとう」卒業するまで、残り僅かとなりましたが、6年生、一人一人が、さらに、自分自身を磨き、小学校生活を、さらに充実させてください。そのためにも、学習や、学校行事を大切に、悔いが残らないように、全力で取り組んでください。後期も、3つの心（あいさつ 命 なかよく）を大切に生活し、率先垂範できるように、全校に目を配り、さらに、よりよい栄小学校にしてください。これまで、受け継がれ、学んできた「栄小学校の良き、伝統」を下級生に確実に伝えてください。さらに栄小学校が、生き生きとして、明るい元気ある学校となるように、みんなで後期も頑張りたいと校長先生は望んでいます。

明日から、5日間の短い秋休みになりますが、後期に向けて、新たな目標を立てて、10月12日に学校に登校してください。

横手市教育長さんが訪問しました!

9月29日(金)に、横手市教育長伊藤先生を始め、7名の皆さんが2校時目の授業を参観してくださいました。

子どもたちには、ちょっと緊張した様子も見られましたが、積極的に授業に参加していました。また、自分の考えをみんなに分かりやすく説明している姿に成長の跡が見られ嬉しくなりました。さらに、訪問していただいた皆さんからたくさん誉めいただきました。このことを糧にしながら、さらさら、本校の教育活動を前へ進めていきたいと思っております。今後とも、保護者の皆さんの更なる協力をお願いします。



